

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所
(さともん)

令和 5 年度（第 9 期）通常総会議案書

令和 5 年 6 月

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所 令和 5 年度通常総会

開催日時 令和 5 年 6 月 29 日 18 時 00 分から 19 時 00 分まで
場 所 兵庫県篠山市味間新 315 さともん事務所

議事次第

1 開会

2 議長選出

3 議案

- (1) 第 1 号議案 令和 4 年度 (第 8 期) 事業報告
- (2) 第 2 号議案 令和 4 年度 (第 8 期) 活動計算書報告
- (3) 第 3 号議案 令和 5 年度 (第 9 期) 事業計画 (案)
- (4) 第 4 号議案 令和 5 年度 (第 9 期) 活動予算書 (案)
- (5) 第 5 号議案 第 5 期役員 (案)
- (6) その他

4 閉会

【資料】

- 資料 1. 令和 4 年度事業報告
- 資料 2. 令和 4 年度会計報告
- 資料 3. 令和 5 年度事業計画案
- 資料 4. 令和 5 年度活動予算案
- 資料 5. 第 5 期役員案

令和4年度事業報告書

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

1. 活動の成果

令和4年度の事業のなかで、以下に定款に掲げた事業のうち主要な成果について報告します。

(1)「地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業」に関する各市町村からの委託事業を受託しました。とくに丹波篠山市獣がいフォーラム等企画運営・獣がい対策応援消費の推進事業委託においては、「丹波篠山市獣がい対策推進計画（令和2年度策定）」に沿って、丹波篠山市ガバメントクラウドファンディングプロジェクトの企画・運営を支援し、目標金額（100万円）の1.5倍となる計150万円の寄付を集めることに成功しました。その他、獣がい対策応援消費を推進するための体制づくりを目指してコミュニティマネジメントの勉強会を開催するほか、獣がい対策応援消費推進コミュニティの立ち上げ、運営を行いました。

(2)「獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業」としては、各種研修講師派遣ほか、「獣がい対策実践塾」や「第4回獣がいフォーラム」の開催における企画・運営を支援し、高校生・大学生・社会人など多様な人材に対する獣がい対策の新たな担い手育成のための研修会や、地域を元気にする前向きな獣がい対策についてビジョンや議論を共有する場づくりを行いました。また、さともんが2025年大阪・関西万博のひょうごフィールドパビリオンに認定されました。

(3)「地域の獣害問題及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業」については、当該年度も引き続き丹波篠山市獣がい対策推進員（地域再生協働員）2名とともに、主に「『獣害から地域を守る』丹波篠山黒豆オーナー」と「川阪オープンフィールド」などの取り組みを中心に、都市部からの関係人口の創出・拡大に努めました。その他、市内の関係人口を創出するために、おとわの森子育てファミリーフィールドの運営を行いました。

(7)里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育てを支援する事業として、旧おとわ園（こども園）を活用した子育て支援拠点施設「おとわの森子育てママフィールド」の運営（補助事業）により、豊かな里地里山に恵まれた篠山における子どもの健全育成ならびに多世代交流を促進するとともに、里地里山問題解決のために子育てママや女性の活躍機会の場を促進しました。プティブリ開設5周年を記念し、おとわのMoriMori マルシェを開催しました。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業

① サル用電気柵設置事業（岡山県高梁市）

天然記念物「臥牛山のサル」（高梁市）のニホンザルによる農作物への食害を防止するための電気柵を設置した。



② 令和4年度 京都府鳥獣被害防止対策高度化業務

京丹波町、福知山市及び綾部市において効果的なニホンザル対策を実施するため、ICT を活用した追い払い及び捕獲の体制を確立し、追い払い及び捕獲を実施する者の養成と技術の向上を図るための研修会等を実施した。

WebGIS システムの構築および活用研修

京丹波町、福知山市及び綾部市を行動圏とする群れである綾部 E 群の位置の調査結果を登録する WebGIS システム「サルイチ京都丹波」を構築し、地域主体による活用を推進するための研修を行った。



ICT わなの導入及び活用

効果的な個体数捕獲を実施するために、ICT を活用した捕獲檻「まるみえホカクン」を導入した。



ニホンザル行動把握のための発信器装着作業（綾部 E 群）

ICT ニホンザル位置情報システムを活用して、綾部E群の行動を継続して追跡し被害対策に資する情報を共有するため、川合地区内で捕獲されたオトナメス 1 頭とワカモノメス 1 頭の計 2 頭に対して、以下の通り電波発信器を装着した。



③ 鳥獣被害集落自立サポート業務（新温泉町・加東市）

指導集落として新温泉町田君・後山集落の指導に必要な現場調査を行い、現地調査に基づくカルテを作成し、地域主体の獣害対策を推進するために必要な現地指導を行った。



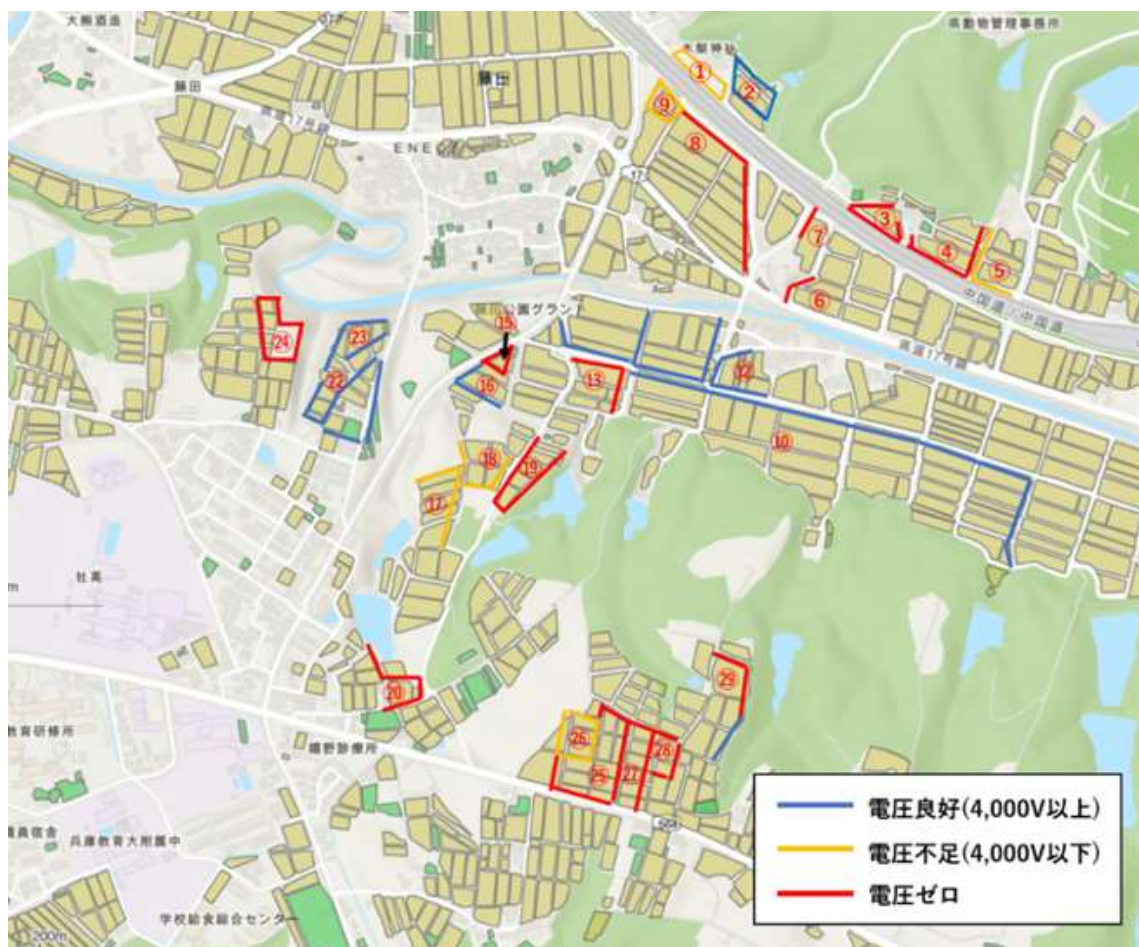
ICT 捕獲装置を用いた捕獲指導（新温泉町）

田君集落内には大型檻「かぞえもん」が設置されていたが、現地調査の結果からセンサーエラーのため捕獲ができない状態にあった。そのため、今回遠隔監視・捕獲が可能な ICT 捕獲檻として「まるみえホカクン」の設置を行った。また、効果的な捕獲を実施するために動物の行動を確認しながらの餌付け方法と捕獲タイミングなどの注意点について解説をした。



電気柵管理状況についての指導（加東市）

集落内に設置されている電気柵のうち、約 7 割が電圧不足となっている現状を調査し、正しい電気柵の使用方法・管理方法について指導した。



④ 丹波篠山市実施隊支援・強化活動（丹波篠山市有害鳥獣対策推進協議会）

丹波篠山市の4集落において（矢代集落・藤之木集落・黒石・畑市集落）、安定かつ継続して被害対策を実施できる体制を整備するために、地域住民が主体となって対策を行うための中心的役割を果たす人材の育成や、地域の体制づくりの支援を目指した。今年度は、集落主体で被害対策に直結する加害個体を捕獲するため以下のとおり対策・捕獲指導・実績を得た。

	黒石集落	畑市集落
地域との協力体制	調整済	調整済
地域担当者	大前力	藤井宣良
地域担当者経験	狩猟免許取得済み（実施隊）	狩猟免許・捕獲経験なし
地域担当者の役割	現場確認・餌付け	現場確認・餌付け
実施隊支援員	川井正幸（NPO 法人里地里山問題研究所）	
支援員の役割	指導・状況確認（センサーカメラ等）	指導・状況確認（センサーカメラ等）
支援日数	347 日（4/1～）	347 日（4/1～）
捕獲実績	シカ 5 頭	シカ 8 頭
止め刺し	実施隊（大前力）	実施隊
捕獲檻の種類	ホカクラウド	ホカクラウド

	火打岩集落	矢代集落
地域との協力体制	調整済	調整済
地域担当者	井原遥	藤井治久
地域担当者経験	狩猟免許取得済	狩猟免許・捕獲経験なし
地域担当者の役割	現場確認・餌付け	現場確認・餌付け
実施隊支援員	川井正幸（NPO 法人里地里山問題研究所）	
支援員の役割	指導・状況確認（センサーカメラ等）	指導・状況確認（センサーカメラ等）
支援日数	347 日（4/1～）	341 日（4/7～）
捕獲実績	シカ 1 頭	シカ 4 頭・イノシシ 2 頭
止め刺し	実施隊	実施隊
捕獲檻の種類	ホカクラウド	小型捕獲檻

⑤ 大丹波地域サル対策広域協議会事務局業務（大丹波地域サル対策広域協議会）

大丹波地域サル対策広域協議会の会議運営・会計などの事務局業務を受託した。



- ⑥ 獣がい対策推進のための会議運営・助言・指導に係る委託業務（丹波篠山市）
 令和２年度に策定した「獣がい対策推進計画」に基づく事業を推進するため、1. 獣がい対策に係る助言及び指導、2. 獣がい対策に取り組む集落・団体への個別指導を行った。





⑦ 丹波篠山市獣がいフォーラム等企画運営・獣がい対策応援消費の推進事業委託(丹波篠山市)
丹波篠山市獣がい対策推進計画に基づき、「里山の最前線で地域を守るために獣がい対策をしている」農家のやりがいや意欲を向上するために、獣害から守った農作物・獣がい対策の推進につながる農作物に付加価値をつけて販売する戦略づくりに関する以下の業務を行った。。

1. 獣がい対策実践塾・獣がいフォーラムの企画・運営
2. 獣がい対策応援消費コミュニティの運営
3. 獣がい対策応援消費推進コミュニティ定例ミーティングの運営
4. ガバメントクラウドファンディング企画・運営支援と応援消費商品の提供
5. 獣がい対策応援消費を推進するための EC サイト導入に対する提案



【継続受付中】人も野生動物も豊かに暮らす丹波篠山の未来をみんなで創りたい！

カテゴリ：自然・環境



寄付金額 **1,500,000円**

150%

目標金額: 1,000,000円

達成率

150%

支援人数

65人

終了まで

受付終了

兵庫県丹波篠山市（しょうごばん たんばさきやまし）

お気に入り

このプロジェクトは終了しました

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1767>

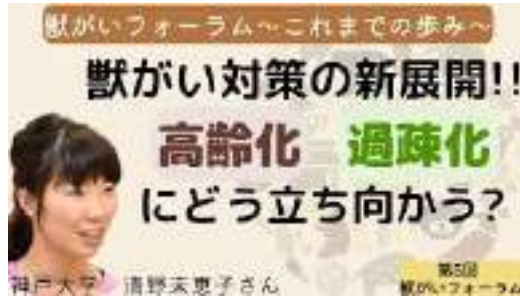
目標金額（100 万円）の 1.5 倍の 150 万円を達成



返礼品の一例

（２） 獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業

- ① 獣害対策に先進的に取り組む地域として、他地域での研修講師派遣を行った。
- ② サポーターの確保にむけてWeb ページ、Facebook、Instagram、YouTube を運営した。
- ③ 情報会員にメルマガ（無料）を発行した。会員数 461 名（2023 年 6 月現在）
- ④ 丹波篠山市獣がいフォーラム・獣がい対策実践塾の運営支援を行った（丹波篠山市）



<https://youtu.be/g1bICu98aa0>



<https://youtu.be/qVaKu-LDUzI>



<https://youtu.be/8u4thHomm48>



<https://youtu.be/yxj9bmqTF2E>



<https://youtu.be/UN1UzRuodLs>



<https://youtu.be/MQBS9o5uJJU>

(3) 地域の獣害及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業

地域の獣害発生状況を伝え、守り継承したい里地里山の恵みを都市住民に気軽に体験してもらうために、以下のプロジェクト・イベントを実施した。|

① さともんオーナー制度

地域に存在する豊かな「里の恵み（さともん）」を獣害から守り、継承していくためのオーナー制度として、以下を実施し、FB で生育状況や野生動物出没状況を報告した。

A) 鳥害から守るブルーベリーオーナー

20 オーナーの参加を得て（定員）、5 回のイベントを実施した。

場所：futaba café



B) 獣害から地域を守る丹波篠山黒豆オーナー

140 オーナー（口）が参加し、現地イベントを実施したほか、ボランティアを募集して耕作放棄地有効活用や獣害対策のための活動を行った。関係人口を活用したボランティア活動については、ひょうごボランティア基金助成事業を受けて行った。

場所：安口西・川原集落





② 川阪オープンフィールド

2019 年度に新規スタートした川阪オープンフィールド。2022 年度は約 2 週間に一度の頻度で計 41 回開催。合計で 1 年間に延べ 778 名（川阪住民除く）が参加し、遊休農地の有効活用に従事した。その他、兵庫県関係人口案内所のモデル地域として、川阪集落の将来ビジョンについて地域住民とともに話し合い、既存の関係人口を活かしたまちづくりの支援を行った。

場所：丹波篠山市川阪集落





③ 矢代栗拾い支援

単純に収穫した生産物を購入するのではなく、獣害の存在を理解し、サルはじめ野生動物から努力して守った/守るというストーリーやプロセスを含んだ農産物販売に取り組むため、特産品である丹波栗の収穫や獣害や獣害対策の状況を体験できるイベントとして「サルから守った丹波栗拾いイベント」企画・運営した。地域では人手不足や高齢化により、栗の収穫が収穫後のイガの処理作業が十分にできない状況があり、栗の収穫時期にあわせて下記のように平日もあわせて6回人員を募集し、合計56名（延べ）の地域外参加者の協力を得た。



④ 藤坂そばづくり

耕作が困難になった農地でそばづくりを行った（作業人数延べ 36 名）。収穫したそばは 3 回に分けて手打ちそば体験を実施し、参加者で楽しんだ。



⑤ おとわの森子育てファミリーフィールド

1 ヶ月に 1 度の頻度で休日に「おとわの森子育てファミリーフィールド」を開催し、親子で一緒になって屋外で自らの手でものづくりや農作物・加工品づくりをするプログラムを実施し、延べ 134 名が参加した。兵庫県丹波県民局パワーアップ事業の助成を受け、おとわの森いきものマップを作成した。



(4) 獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業

獣害から守った農産物の販売のほか、サルに効果的な電気柵「おじろ用心棒」ほかの獣害対策資材販売を行った。

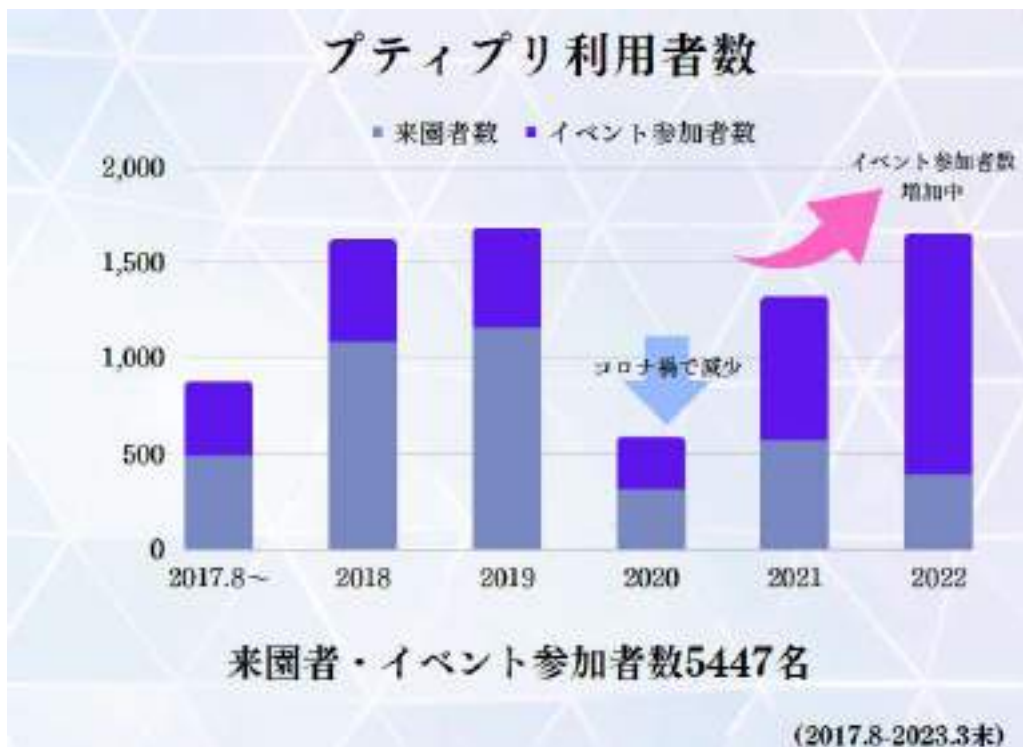
(5) 獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業

被害対策・捕獲等の現場にてセンサーカメラを用いて野生動物の行動調査を随時行った。

(7) 里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育てを支援する事業

おとわの森子育てママフィールド事業（市補助事業）

「すべてのママが心ゆるせる仲間と共に自分を磨き、輝くことで自分を大切にでき、子育てを楽しめる社会を目指します」（2020年1月31日作成）を理念に掲げ、①子育てで心ゆるせる仲間を作る ②自分を磨き、笑顔が輝く ③ママが「心の余裕」をもてる地域社会を作ることミッショントし、シリーズイベント、ツキイチイベント、ツキイチ勉強会、その他イベント、施設一般利用等を行った。令和4年度に5周年を迎え、5年間の実績報告書を作成した。来園者・イベント参加者数は5447名となった。





3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

① 通常総会 令和4年6月28日

議事内容 令和3年度(第7期)事業報告、会計報告
令和4年度(第8期)事業計画案、予算案

② 理事会 年1回開催

第1回理事会 令和4年6月10日 18時～20時

議事内容 令和4年度事業計画案、予算案の承認

③ その他例会 開催なし

(2) 会員(令和5年度)

正会員 14名(鈴木克哉、清野未恵子、垣内敬造、中山史夫、長尾勝美、鈴木友美、川井正幸、高根沢均、山端直人、室山泰之、京極暁、山崎義博、香川裕一、榎木美幸、以上入会順)

賛助会員(団体) 3団体(株式会社末松電子製作所、株式会社ジャパンファースト、株式会社アイエスイー)

令和4年度 特定非営利活動に係る活動計算書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

科目		金 額		(単位:円)
I 経常収益				
1 受取会費				
正会員		3,000		
賛助会員(個人)		35,000		
賛助会員(法人)		150,000		
	会 費 収 入 計		188,000	
2 事業収益				
(1) 獣害対策及び里地里山保全活動支援事業(注1)				
丹波篠山市獣害対策関連業務		6,188,800		
丹波篠山市獣害対策指導業務		900,000		
大丹波地域サル対策広域協議会関係業務		886,600		
市外サル用電気柵設置業務		2,743,378		
市外ニホンザル調査・指導業務		10,721,700		
市外獣害対策指導業務		3,916,479		
市外人材育成関連業務		630,000		
サルイチ保守料		792,000		
	小計	26,778,957		
(2) 里山問題取り組み等の発信事業(注2)				
丹波の森ワイルドライフ講座		200,000		
視察受入		196,500		
講師派遣		583,000		
	小計	979,500		
(3) イベント等の交流運営事業(注3)				
BBオーナー制度参加料収益		226,000		
黒豆オーナー制度参加料収益		1,430,500		
その他イベント参加料等		329,430		
	小計	1,985,930		
(4) 獣害対策商品及び農産物等の販売事業(注4)				
農産物・加工品等販売収益		606,873		
獣害対策商品販売等収益		388,214		
	小計	995,087		
(5) 獣害解決等の研究開発事業(注5)				
		0		
		0		
(6) 人と野生動物共生社会の実現事業(注6)				
兵庫県ニホンザル研究支援業務		1,903,000		
		1,903,000		
(7) 子育て・子育て等交流運営事業				
petit prix運営補助金(丹波篠山市)		8,150,000		
施設管理収益		447,000		
イベント収益その他		339,009		
	小計	8,936,009		
	事 業 収 益 計		41,578,483	
3 受取助成金等				
助成金		714,000		
	受 取 助 成 金 等 計		714,000	

4 受取寄付金等			
(1) 寄付金	56,525		
(3) 受取利息	29		
(4) 雑収入	468,547		
受 取 寄 付 金 等 計		525,101	
経 常 収 益 合 計			43,005,584
Ⅱ 経常費用			
1 事業費			
人件費			
給与手当	11,282,451		
雑給	123,000		
法定福利費	0		
福利厚生費	63,159		
人件費計		11,468,610	
その他経費			
商品仕入高	5,512,472		
外注費	1,654,427		
広告宣伝費	29,965		
交際費	8,895		
会議費	8,134		
旅費交通費	1,324,685		
諸謝金	1,317,676		
消耗品費	1,584,170		
事務用品費	23,575		
修繕費	0		
水道光熱費	0		
諸会費	27,152		
支払手数料	99,385		
地代家賃	550,000		
賃借料	502,900		
リース料	11,500		
保険料	0		
租税公課	0		
支払報酬料	0		
研修費	791,370		
減価償却費	0		
委託費	1,408,788		
支払利息	2,805		
通信費	289,394		
雑費	1,200		
その他経費計		15,148,493	
事業費計		26,617,103	
2 管理費			
人件費			
役員報酬	3,600,000		

給与手当	661,750		
雑給	150,309		
法定福利費	1,200,658		
福利厚生費	32,790		
人件費計		5,645,507	
その他経費			
商品仕入高	0		
外注費	0		
広告宣伝費	0		
交際費	35,070		
会議費	13,206		
旅費交通費	861,230		
諸謝金	30,000		
消耗品費	869,331		
事務用品費	83,725		
修繕費	281,200		
水道光熱費	119,244		
諸会費	87,350		
支払手数料	798,663		
地代家賃	322,439		
賃借料	0		
リース料	0		
保険料	282,960		
租税公課	1,462,834		
支払報酬料	396,354		
研修費	14,514		
減価償却費	716,189		
委託費	27,030		
支払利息	10,739		
通信費	488,030		
雑費	18,568		
その他経費計		6,918,676	
管 理 費 計		12,564,183	
経 常 費 用 計			39,181,286
経 常 差 益			3,824,298
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益合計		0	
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用合計		0	
税引前当期正味財産増加額			3,824,298
法人税・住民税及び事業税			784,800
当期正味財産増加額			3,039,498
前期繰越正味財産			4,761,869
次期繰越正味財産			7,801,367

※注

(注1) 地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業

(注2) 獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業

(注3) 地域の獣害及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業

(注4) 獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業

(注5) 獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業

(注6) 人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業

(法第28条第1項関係様式例、報告式)

令和4年度特定非営利活動事業に係る会計貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現金	162,664		
普通預金	1,172,939		
現金・預金 計		1,335,603	
(その他流動資産)	0		
未収入金	24,820,614		
前払費用	8,820		
その他流動資産 計		24,829,434	
流動資産合計			26,165,037
2 固定資産			
(有形固定資産)			
機械装置	696,012		
車両運搬具	1		
什器備品	69,064		
有形固定資産 計		765,077	
(無形固定資産)			
無形固定資産 計		0	
(投資その他の資産)			
差入保証金	60,000		
投資その他の資産 計		60,000	
固定資産合計			825,077
3 繰延資産			
繰延資産 計		0	0
資産の部合計			26,990,114

II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	8,527,880		
未払法人税等	784,800		
未払消費税等	833,900		
預 り 金	226,904		
流動負債 計		10,373,484	
2 固定負債			
長期借入金	8,815,263		
固定負債 計		8,815,263	
負債の部合計			19,188,747
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,761,869	
当期正味財産増加額		3,039,498	
正味財産の部合計			7,801,367
負債及び正味財産合計			26,990,114

《 科 目 内 訳 書 》

現 金		162,664
-----	--	---------

普通預金	三井住友銀行	1,160,187
	ゆうちょ銀行	2,923
	中兵庫信用金庫	9,829
	計	1,172,939

未収入金	大丹波地域サル対策広域協議会 事務局業務委託	886,600
	大丹波地域サル対策広域協議会サルイチシステム保守	396,000
	高梁市教育委員会令和4年度天然記念物臥牛山のサル生息地 天然記念物食害対策事業 食害防止電気柵設置業務	2,244,000
	新温泉町鳥獣被害集落自立サポート業務	1,265,000
	丹波篠山市R4年度獣がい対策推進事業 獣がいフォーラム等企画運営・獣がい対策応援消費の推進事業委託	4,235,000
	加東市加東市鳥獣対策サポーター派遣支援業務委託(3)	484,000
	加東市加東市鳥獣対策サポーター派遣支援業務委託(4)	484,000
	丹波篠山市R4年度獣がい対策推進のための会議運営・助言及び指導に係る委託	1,713,800
	丹波篠山市地域再生協働員マネジメント業務委託	240,000
	国立療養所邑久光明園獣害対策指導業務	952,514
	丹波篠山市 助成金	64,000
	京都府R4年度京都府鳥獣被害防止対策高度化業務	9,527,100
	川本町R4年度ニホンザル対策推進業務	1,194,600
	伊根町サルイチシステム保守	396,000
	兵庫県社会福祉協議会 兵庫ボランティアプラザ	400,000
	綾部市有害鳥獣対策協議会 講師料	88,000
	兵庫県丹波県民局 パワーアップ事業	250,000
	計	24,820,614

前払費用	リサイクル預託金	8,820
------	----------	-------

未払法人税等	消費税等	833,900
	法人税	508,000
	地方法人税	52,300
	法人県民税	25,900
	法人事業税	91,400
	特別法人事業税	33,800
	法人市民税	73,400
	計	1,618,700

未払金	3月分給与手当	1,467,692
	未払諸経費	7,060,188
	計	8,527,880

預り金	源泉所得税	163,404
	住民税	63,500
	計	226,904

長期借入金	鈴木克哉	役員借入	8,485,263
	日本政策金融公庫	当初借入額:850万円	330,000
	計		8,815,263

会費収入	正会員		3,000
	賛助会員(個人)		35,000
	賛助会員(法人)		150,000
	計		188,000

財務諸表の注記

1.重要な会計方針

財務諸表の作成はNPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月21日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定率法を採用しております。

無形固定資産は定額法を採用しております。

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上します。

また計上額の算定方法は「3.施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載することとしております。

(3)ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は「4.活動の減価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記することとしております。

2.事業費の内訳

(別 紙)

3.施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

当期は施設の提供等の物的サービスの受入はありませんでした。

4.活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

当期は活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供はありませんでした。

5.使途が制約された寄附金等の内訳

使途が制約された寄附金等は有りませんでした。

6.固定資産の増減の内訳

勘定科目名称	細目	取得価額	期首簿価	当期取得	当期減少	当期償却	期末簿価	償却累計額
機械装置	トラクター	1,100,000	183,334	0	0	183,333	1	1,099,999
機械装置	大豆選別機	1,170,000	974,805	0		278,794	696,011	473,989
車両運搬具	サンバー	439,900	1	0	0	0	1	439,899
什器備品	プロジェクター	159,980	1	0	0	0	1	159,979
什器備品	殺菌庫	390,000	138,125	0	0	69,062	69,063	320,937
少額減価償却資産	車両	185,000	0	185,000	0	185,000	0	—
合 計		3,444,880	1,296,266	185,000	0	716,189	765,077	2,494,803

(別 紙)

勘定科目	<イベント等の 交流運営事業>	<里山問題取り 組み等の発信>	<獣害解決等の 研究開発事業>	<獣害対策商品 及び農産物等>	<獣害対策及び里 地里山保全>	<人と野生動物 共生社会の実>	<子育て・子育 ち等交流運営>	<管理費>
商品仕入高	150,555	0	0	319,629	5,042,288	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	3,600,000
給与手当	0	0	0	0	5,228,311	0	6,054,140	661,750
雑給	0	0	0	0	123,000	0	0	150,309
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	1,200,658
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	63,159	32,790
外注費	651,827	0	0	0	1,002,600	0	0	0
広告宣伝費	0	13,475	0	0	0	0	16,490	0
交際費	1,150	7,745	0	0	0	0	0	35,070
会議費	852	2,240	0	0	3,322	0	1,720	13,206
旅費交通費	5,600	37,880	0	0	807,398	0	473,807	861,230
諸謝金	0	0	0	0	60,000	0	1,257,676	30,000
消耗品費	422,709	1,476	0	0	211,294	0	948,691	869,331
事務用品費	0	0	0	0	0	23,575	0	83,725
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	119,244
諸会費	0	0	0	0	27,152	0	0	87,350
支払手数料	2,200	20,200	0	1,380	1,375	8,470	65,760	798,663
地代家賃	550,000	0	0	0	0	0	0	322,439
賃借料	0	0	0	0	502,900	0	0	0
リース料	11,500	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	282,960
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	1,462,834
支払報酬料	0	0	0	0	0	0	0	396,354
研修費	7,000	20,000	0	0	605,000	0	159,370	14,514
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	716,189
委託費	220,188	0	0	0	1,047,000	0	141,600	27,030
支払利息	0	0	0	0	0	0	2,805	10,739
通信費	214,479	0	0	0	0	0	74,915	488,030
雑費	0	0	0	0	0	0	1,200	18,568
車両費	0	0	0	0	0	0	0	281,200
経費計	2,238,060	103,016	0	321,009	14,661,640	32,045	9,261,333	12,564,183

財 産 目 録

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

令和5年3月31日 現在

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資 産 の 部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
手 許 現 金	162,664		
普通預金			
三井住友銀行	1,160,187		
ゆうちょ銀行	2,923		
中兵庫信用金庫	9,829		
普通預金 計	1,172,939		
現金・預金 計	1,335,603		
(その他流動資産)			
未 収 入 金	24,820,614		
前 払 費 用	8,820		
その他流動資産 計	24,829,434		
流動資産合計		26,165,037	
2 固定資産			
(有形固定資産)			
機械装置	696,012		
車両運搬具	1		
什器備品	69,064		
什器備品 計	765,077		
有形固定資産 計	765,077		
(無形固定資産)			
無形固定資産 計	0		
(投資その他の資産)			
差入保証金	60,000		
投資その他の資産 計	60,000		
固定資産合計		825,077	
3 繰延資産			
繰延資産 計	0		
繰延資産合計		0	
資産の部合計			26,990,114
II 負 債 の 部			
【流動負債】			

未払法人税等				
	消費税等	833,900		
	法人税	508,000		
	地方法人税	52,300		
	法人県民税	25,900		
	法人事業税	91,400		
	特別法人事業税	33,800		
	法人市民税	73,400		
		1,618,700		
未 払 金				
	未払3月分給与等	1,467,692		
	諸経費	7,060,188		
	未払金 計	8,527,880		
預 り 金				
	源泉所得税	163,404		
	住民税	63,500		
	預り金 計	226,904		
流動負債合計			10,373,484	
【固定負債】				
長期借入金				
	役員借入金	8,485,263		
	日本金融政策公庫	330,000		
	長期借入金 計	8,815,263		
固定負債合計			8,815,263	
負債の部合計				19,188,747
Ⅲ 正 味 財 産 の 部				
【正味財産】				
	前期繰越正味財産		4,761,869	
	当期正味財産増加額		3,039,498	
正味財産の部合計				7,801,367

これは当法人の財産目録である。

令和 5年 5月 31日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

理 事 鈴 木 克 哉



監査報告書

令和5年6月29日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所
代表理事 鈴木 克哉 殿

監事 辻 直美



私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人 里地里山問題研究所の令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日）の業務監査および会計監査を行った。

業務監査（理事の業務執行の状況に関する監査）に当たっては、理事会他の会議に出席または資料確認をし、必要と認められる場合には質問を行い、意見を表明した。

会計監査（財産の状況に関する監査）に当たっては、財産の実在性を中心に、帳簿、証憑書類等の閲覧、照合、質問等を行った。

これらの監査の結果、当法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理はNPO会計基準及び一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記期間にかかる事業報告書が、同法人の業務執行の状況を示し、計算書類が令和5年3月31日における財産の状況を適正に示しているものと認める。

以上

令和5年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

1. 基本方針

令和5年度は、（１）獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業」に関する各自治体からの委託事業を予定するほか、丹波篠山市内で4地域で、獣害対策をきっかけにした地域活性化およびそれを支える関係人口拡大にむけた事業を行う。また、（２）「獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業」と（３）「地域の獣害問題及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業」について、実施内容や回数、エリアをさらに拡大し、都市部からの支援者の獲得に努めます。また、本年度も、丹波篠山市内で「第6回獣がい対策実践塾」「第6回獣がいフォーラム」の企画・運営に協力し、高校生や大学生はじめ獣がい対策の新たな担い手育成のための研修会や地域を元気にする前向きな獣がい対策について理念や議論を共有する場づくりを行うほか、視察やインターンの受け入れも行う予定です。また大山小学校の依頼を受け、ふるさと教育で栽培するスイカを鳥獣から守るプロジェクトを行います。（４）獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業については、サル位置情報配信システム「サルイチ」の特徴や効果的な活用方法をWeb上で案内し、サルイチを導入して対策を効果的に進めるため市町村の拡大を目指します。（５）獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業として、ICT等を活用して地域の獣害対策を効果的に進める行政支援ツールの開発や、ネガティブな獣害を逆手にとった地域活性化手法について検討します。（７）里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育てを支援する事業として、旧おとわ園（こども園）を活用した子育て支援拠点施設「おとわの森子育てフィールド」の運営（補助事業）により、豊かな里地里山に恵まれた篠山における子どもの健全育成ならびに多世代交流を促進するとともに、里地里山問題解決のために子育てママや女性の活躍機会を場を促進します。また、おとわの森子育てファミリーフィールドを運営し、丹波篠山市内の子育て家族が森や自然に親しみながらものづくりを体験する場を提供します。最後に、（７）人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業として、生態学および社会学的な基礎調査にも取り組んでいきます。

2. 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	プロジェクト内容	実施月 実施回 数	実施場所	対象者
（１）地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業	サル用電気柵設置事業	11月	岡山県高梁市内	住民
	丹波篠山市外のサル対策支援業務	随時	京都府綾部・福知山市・島根県川本町・大分県	職員・住民
	丹波篠山市外獣害対策支援業務	随時	邑久光明園 その他	職員・住民
	大丹波地域サル対策広域協議会事業（事務局業務）	随時	丹波篠山・丹波・福知山・京丹波・南丹	管内住民

	丹波篠山市獣がい対策支援業務（実施隊支援・応援消費拡大等）	随時	丹波篠山市内	丹波篠山市民
（２）獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の発信に関する事業	獣がいフォーラム 第６回	年１回	丹波篠山市内	100名/回
	獣がい対策実践塾	年５回	丹波篠山市内	丹波篠山市民・高校生・大学・一般市民 20人/回
	視察受入・講師派遣	随時	丹波篠山市内・市外	—
	情報発信事業（FB, IG, メルマガ運営, Web サイト, YouTube）	随時	法人事務所	—
	パンフレット更新	随時	法人事務所	—
（３）地域の獣害及び里地里山の恵みをわちあひ交流を深めるためのイベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業	川阪集落：川阪オープンフィールド（５期）・川阪会員制度の運用	隔週	丹波篠山市内（川阪）	都市住民延べ 800名
	黒豆ファミリー・オーナー制度（制度リニューアル）	隔週	丹波篠山市（安口・川原）	オーナー100名 ボランティア 延べ300名
	さく×はた合戦	随時	丹波篠山市（畑地区）	都市住民 延べ50名
	矢代獣害から守った丹波栗栽培・販売支援	9-10月	丹波篠山市（矢代集落）	都市住民 延べ120名
（４）獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業	獣害対策商品の販売 サルイチ・電気柵など	随時	法人事務所	一般市民
	獣害から守った農産物販売	随時	Web サイト	一般市民
	「さとえーる」（獣がい対策応援消費）推進体制構築（連携事業）	随時	丹波篠山市内	市役所・市内外 企業・事業者
（５）獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業	行政支援ツールの開発・獣害を逆手にとった地域活性化手法	随時	法人事務所	—
（６）人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業	丹波の森ワイルドライフ講座	8月	丹波篠山市内	中学生～20代 15名
	さとやまカレッジ（電通）耕作放棄地キャンプ	8月	丹波篠山市内	中学生～大学院 生 9名
	ネットワーク化に向けた他地域の取り組み状況の把握・文献調査	随時	法人事務所	不特定多数
（６）里地里山の豊かな自然や伝統的な文化・人の営みを題材とした子育て・子育て支援する事業	おとわの森子育てママフィールド運営事業（補助事業）	週５日開園	おとわの森子育てママフィールド	子育て世代（丹波篠山市内外）
	豊かな環境を活かした子育て・子育て支援（おとわの森子育てファミリーフィールド等）	随時	おとわの森子育てママフィールド	子育て世代（丹波篠山市内外）

	丹波篠山ワイルドキッズプログラム	7月 24-29日	おとわの森子 育てママフィ ールド他、丹波 篠山市内	小学生 (丹波篠山市 内)
	NPO 法人スマイルポケットとの 連携事業	随時	丹波篠山市内	子育て世代 (丹波篠山市 内外)
(8) 農山漁村の振 興に貢献する事業				

3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

- ①通常総会 2023年6月29日
- ②理事会 年3回(予定)

令和5年度 特定非営利活動に係る活動予算書

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

科目		金 額 (単位:円)	
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員	54,000		
賛助会員	200,000		
会 費 収 入 計		254,000	
2 事業収益			
(1) 獣害対策及び里地里山保全活動支援事業(注1)			
丹波篠山市獣がい対策推進関連事業	4,900,000		
高梁市食害防止電気柵設置等	2,300,000		
福知山市サル対策住民支援業務	1,300,000		
大分県サル対策住民支援業務	1,500,000		
川本町サル対策推進業務	1,500,000		
邑久光明園獣害対策支援	1,500,000		
兵庫県ニホンザル研究支援業務	1,800,000		
サルイチ保守料	1,188,000		
大丹波サル広域協議会関連事業	886,000		
その他受託事業(新温泉町・加東市ほか)	2,000,000		
小計	18,874,000		
(2) 里山問題取り組み等の発信事業(注2)			
獣害対策研修会	1,200,000		
視察受入料収益	300,000		
小計	1,500,000		
(3) イベント等の交流運営事業(注3)			
黒豆オーナー制度参加料収益	1,000,000		
イベント参加収益	150,000		
小計	1,150,000		
(4) 獣害対策商品及び農産物等の販売事業(注4)			
農産物・加工品等販売収益	700,000		
獣害対策商品販売等収益	500,000		
小計	1,200,000		
(5) 獣害解決等の研究開発事業(注5)			
	0		
(6) 人と野生動物共生社会の実現事業(注6)			
小計	0		
(7) 子育て・子育て等交流運営事業			
おとわの森子育てママフィールド運営事業	8,150,000		
施設管理収益	447,000		
イベント収益その他	350,000		
小計	8,947,000		
事 業 収 益 計		31,671,000	
3 受取助成金等			
助成金	2,000,000		
受 取 助 成 金 等 計		2,000,000	
4 受取寄付金等			
(1) 寄付金	50,000		
(2) 定例会収益	0		
(3) 受取利息	30		
(4) 雑収入	500,000		
受 取 寄 付 金 等 計		550,030	
経 常 収 益 合 計			34,475,030

Ⅱ 経常費用				
1 事業費				
	人件費			
	給与手当	15,500,000		
	雑給	150,000		
	法定福利費	0		
	福利厚生費	65,000		
	人件費 計	15,715,000		
	その他経費			
	商品仕入高	1,500,000		
	外注費	1,000,000		
	広告宣伝費	50,000		
	交際費	10,000		
	会議費	10,000		
	旅費交通費	1,600,000		
	諸謝金	1,300,000		
	消耗品費	1,500,000		
	支払手数料	100,000		
	地代家賃	600,000		
	賃借料	500,000		
	保険料	50,000		
	研修費	200,000		
	委託費	200,000		
	通信費	300,000		
	雑費	30,000		
	その他経費計	8,950,000		
	事業費 計		24,665,000	

2 管理費				
	人件費			
	役員報酬	4,800,000		
	給与手当	700,000		
	雑給	100,000		
	法定福利費	2,400,000		
	福利厚生費	100,000		
	人件費 計	8,100,000		
	その他経費			
	広告宣伝費	0		
	交際費	50,000		
	会議費	15,000		
	旅費交通費	800,000		
	消耗品費	800,000		
	修繕費	200,000		
	水道光熱費	120,000		
	新聞図書費	30,000		
	諸会費	80,000		
	支払手数料	800,000		
	地代家賃	320,000		
	保険料	300,000		
	租税公課	1,000,000		
	支払報酬料	400,000		
	研修費	200,000		
	減価償却費	700,000		
	委託費	30,000		
	支払利息	10,000		
	通信費	500,000		
	雑費	20,000		
	その他経費計	6,375,000		
	管 理 費 計		14,475,000	
	経 常 費 用 計			39,140,000
	経 常 差 益			△ 4,664,970
Ⅲ 経常外収益	経 常 外 収 益 合 計		0	
Ⅳ 経常外費用	経 常 外 費 用 合 計		0	
	税引前当期正味財産増加額			△ 4,664,970
	法人税・住民税及び事業税			
	当期正味財産増加額			△ 4,664,970
	前期繰越正味財産			7,801,367
	次期繰越正味財産			3,136,397

※注

- (注1) 地域が取り組む獣害対策や里地里山保全活動の支援にかかわる事業
(注2) 獣害をはじめとする里地里山問題の解決に向けた地域の取り組みや成果の
(注3) 地域の獣害及び里地里山の恵みをわかちあい交流を深めるための
イベント・ツアー・交流施設等の運営に関する事業
(注4) 獣害対策関連商品及び里地里山の農林産物の販売に関する事業
(注5) 獣害問題の解決や持続可能な里地里山づくりに関する研究開発事業
(注6) 人と野生動物が共生する社会の実現に貢献する事業

第5期（R5～6年度）役員（案）

特定非営利活動法人 里地里山問題研究所

第5期の役員（R5-6年度）を以下の通り6名に変更とする

役 名	氏 名 ふりがな	住所又は居所	報酬の有無
代表理事	すずき かつや	兵庫県丹波篠山市大沢新144番地2	有
	鈴木 克哉		
理 事 (副代表理事)	きよの みえこ	兵庫県神戸市中央区生田町3-3-1-907	無
	清野 未恵子		
理 事	かきうち けいぞう	兵庫県丹波篠山市小立182番地1	無
	垣内 敬造		
理 事	たかねざわ ひとし	兵庫県西宮市上甲子園1-2-23ルモン上甲子園 301号室	無
	高根沢 均		
理 事	かわい まさゆき	兵庫県丹波篠山市西新町305番地	無
	川井 正幸		
監 事	つじ なおみ	兵庫県宝塚市栄町2丁目1番1-E-603号	無
	辻 直美		